

# 第16号

1989年10月3日発行  
社会福祉法人 友愛会  
大島保育所  
大島福祉学園  
友愛園  
南川福祉学園

題字 理事長 角野永宗

# 海 清

10月15日は友愛会文化祭へ  
ご来場をお待ちしています



山間の緑の中で車いす (友愛園)

## 秋

落葉をそっと拾う

秋が手をふっているよう

さよなら秋さん

貴女の真赤な服が淋しそう

木の実をそっと拾う

秋が通り過ぎていく

さよなら秋さん

貴女の長い髪が風にゆれ

青空をそっと見入る

秋の雲が流れ行く

さよなら秋さん

貴女の黒い瞳が濡れている

福島 一三

(友愛園)

## 初めて大飯町開催

# 第7回 友愛会文化祭

## 舞台発表と作品展示

★日時 10月15日(日)

舞台発表 午後1時～午後4時

作品展示 午前10時～午後4時

★会場 大飯町総合町民センター

### ★プログラム

●友愛園

カラオケ

●南川福祉学園

踊り「ペンギンチャチャチャ」

踊り「抱きしめてTonight」

合奏「しゃぼん玉」

●大島福祉学園

劇「桃太郎」

紙芝居「猿蟹合戦」

合唱「ドレミの歌」

●大島保育所

お遊戯「地球をさがして」

お遊戯「子ぐまの花笠」

鼓隊「花笠踊り」



## 話題

### ピックアップ

☆バラエティなステージに！

友愛会文化祭も今年で7回目を迎えることとなりました。今回は従来小浜市で行っていたものを、より多くの地域の方々に友愛会を知っていただくために、初めて大飯町で開催することとなりました。各施設とも新たな気持ちで取組んでおり、当日はバラエティに富んだ楽しいステージを御覧いただけることと思います。

☆作品も多彩です！

展示コーナーでは、日頃各施設が作業時間や余暇などを利用して作った、心のこもった作品が多数展示されます。

また、展示即売コーナーでは、陶芸・手芸・足マットなど入所者の手作りの作品や野菜の即売も行っておりますので是非御覧下さい。

多くの皆様の御来場を心からお待ちしております。

### ▼こんな発表を…

#### 大島保育所から

今年はアイドル路線と民謡路線で迫ります。まずトップバッターは、2・3才児。今をときめく光ゲンジの「地球をさがして」を踊ります。さすがにローラースケートまでははきませんが、かわいいステージ衣裳に身を包んで両手に旗を持ち、リズムカルに踊ります。

次はガラッと雰囲気が変わって、4才児のお遊戯「子ぐまの花笠」です。ゆかた姿もかわいらしく、手には保母手作りの花笠を持って踊ります。最後を締めくくるのは5才児の鼓隊。曲目は「花笠踊り」で、今回は日本的な音楽に挑戦してみました。みんな一生懸命練習していますので、楽しみにしていて下さい。

### ▼こんな発表を…

#### 大島福祉学園から

古典に題材を求めた「桃太郎」と紙芝居「猿蟹合戦」を発表します。

劇「桃太郎」は、出演者が語りに合わせて演じる朗読劇です。出演者は30名にも及び、主人公の清水さんをはじめ、本番に向け着々と練習を重ねています。きっと愉快的な冒険にしてみせます。ご期待ください。

一方、紙芝居「猿蟹合戦」は、色紙を細かくちぎり、貼りつけた作品を自らの手で発表するという企画で、完成までに3年を要した力作です。

そして最後に、全員がステージに立ち、ドレミの歌を合唱します。初めての地元開催に向け、一同燃えています。

## ▼こんな発表を…

## 友愛園から

今年はカラオケクラブの面々が自慢ののどを披露いたします。そこで島邑さんに今年の抱負を聞いてみました。

「私は昨年も舞台発表で出場いたしましたが、舞台上で歌う事考えますと小さな胸がキュンと痛みます。でも昨年以上に練習を重ねてきましたので新鮮な気持ちで頑張って歌いたいと思います」

カラオケクラブは、月2回程度練習を行っており、時にはのど自慢大会を開いて親睦を深めています。文化祭は日頃の練習の成果を発表する場として、クラブ員の中で5名が代表して得意の歌をうたいます。文化祭に向け最後の追い込みに入り、心待ちにしております。

## ▼こんな発表を…

## 南川福祉学園から

今年の舞台発表は、踊りと合奏を中心に子どもらしく明るくバラエティに富んだステージをお送りいたします。

踊りでは、年少グループがカラフルな衣裳を着て「ペンギンチャチャチャ」の歌に合わせて、かわいい踊りを披露してくれます。また年長グループは、テレビドラマの主題歌でおなじみの「抱きしめてtonight」に合わせて、リズムカルに踊ります。

また合奏では、音楽クラブのみんながクラブ活動で練習してきた「しゃぼん玉」を演奏します。

子どもたちの一生懸命なステージをどうぞ御覧下さい。

若狭 ボランティア  
マップ-----⑥

## 小浜市(3)

小浜市における、ボランティアのみなさんの紹介も3回目を迎えました。今回は個人のみなさんを紹介いたします。

小浜市に所在する友愛園、南川福祉学園には、多くのボランティアの方々にご協力いただいております。

友愛会文化祭では、寺井藤一郎さんやその仲間の方に、舞台発表のプロデューサーとしてご協力いただいております。

友愛園では、各クラブ活動のご指導を岩本エイさん(生花)、東野手芸店さん(手芸)、原真英さん(茶道)の方々にご協力いただいております。

また米村正雄さん、奥田武志さんには、海水浴や個人外出にご協力いただいております。

植主堅介さんには、一泊旅行や個人的な外泊外出の介助者としてご協力いただいております。

音楽を通じて交流を深めておりますのは、大森和良さん、鈴木勝祉さんです。踊りを披露していただきましたのは、松山善昭さん、鶴田清二さんです。

この他にも小浜市のたくさんの方



●介助のおかげで旅も快適です

ボランティアのみなさんにお世話になっております。



●音楽を通じたふれあい



## ♥プチトマトの栽培

枇杷組の子どもたちが始めたプチトマトの栽培。小さかった苗も毎日の水やりで、子どもたちの背を越す位大きくなりました。

赤くなった挽ぎたてのトマト、苦手な子どもまでも、「ワーおいしい」自分たちで作ったトマトですもの、やっぱり最高ですよネ。



## ファイヤー、花火体験

### おとまり保育実施

子どもたちが待ちに待ったお泊り保育が、8月4日、5日に行われました。今年は、「子どもたちのできることは協力してしよう」と、お金を持って花火を買いに行ったり、夕食のバーベキューの串さしを行いました。子どもたちの気持は盛り上がり、キャンプファイヤー、花火と楽しみました。夜は興奮のあまり寝られない子もいました。

あいにく5日は、雨模様のため遊戯室でゲームをしました。子どもたちも、「また、保育所で寝たいなあ」と満足して帰りました。



## ♥あんパンマン大流行

今子どもたちは、アンパンマンごっこに夢中です。赤いマントを背中につけて毎日元気に走りまわり、エネルギーが切れるとジャムおじさんに助けを求めます。この他にも食パンマンやカレーパンマンなど、どれも人気者で、このゲーム当分続きそうです。

## ステーション③ 三方駅周辺

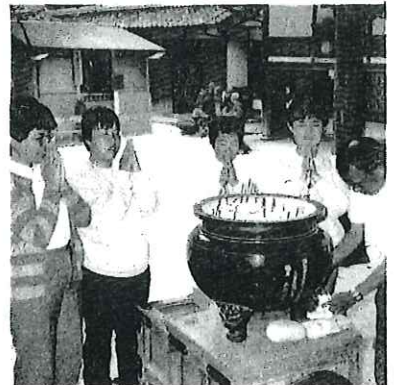
三方駅は三方町の玄関口、観光の拠点になっています。

この町には古来著名な三方五湖があり、「若狭なる三方の浜の浜きよみ いゆきかへらひ見れどあかねも」と万葉集にも詠まれています。その景色はレインボーラインで満喫することができます。

また、三方石観音は、弘法大師一夜作りといわれる右手のない仏像が安置され、体の不自由な人の信仰が厚く、訪れる人の絶え間がありません。本堂前の御手足堂には、木製の手や足がたくさん奉納されています。

学園でも、見聞を広めるためド

ライブ、ハイキング、或いは参拝といった形で、ときどき訪れていますが、豊かな自然と歴史の重みを感じさせてくれるこの町は、園生の間でも好評です。



# 海とぼくらと

精神薄弱者 大島福祉学園  
更生施設

## 第7回 学園祭り賑わう

なごやかな交流 バザーや  
コンサート

9月17日(日)に第7回学園祭りを実施しました。

“であいせんか わたしたちと、のキャッチフレーズで呼びかけ、300名を超える人たちが来園されました。

今年も青空の下、音楽会が開かれ、ハーモニーおおいや大島保育所のみなさんの歌声が響き、当園の音楽クラブも元気に発表しました。また、その後も生オケ大会、

高橋忠史コンサートと続き、終始盛り上がっていました。

また園庭には焼きそばやわたがし、金魚すくいなどの模擬店が賑わっていました。恒例の日用品や衣料品のバザーも快調な売れ行きを示していました。

こうしたお祭りムードの中で、園生も活発に動いていました。模擬店のお手伝いをする人、一日親子ボランティアとのひとときを楽

しむ人、コンサートに聴き入る人などさまざまでした。

「生オケに出て、緊張しました」中道 薫  
「ボランティアのおばちゃんと一緒に回って歩きました」山口健一

たくさんの思い出ができました。



## わたしの 作品館

### ⑩敏子さんと書道

がんばり屋さんの市橋敏子さんは、2年前、書道クラブがきっかけで、若越書道会に入会しました。そして、毎月の作品出品を重ね、今では2級上に昇格しました。

いつ頃からか、部屋に作品を展示するようになり、上達しているのもわかるうえ、みんなからの関心も集まって、今では、敏子さんの“作品館”になりました。

これからペン習字を始めたいとのことですが、習字を生きがいとして、がんばってください。



## 秋風に吹かれて…

### さわやかハイク

9月4日(月)、軽作業班と陶芸班は、西武舞鶴農場にハイキングに出かけました。

引揚げ記念館から農場めざしてえっちらえっちら歩きました。途中迷子の子猫に会い、休憩。ヨッチンはその後すぐ足が痛くなりギブアップ。

農場に着き、弁当を食べたのは午後1時過ぎでした。そばに寄ってきた小馬や羊と、ひとときたわむれるなど、秋風が肌に心地よいハイキングになりました。



# くるまです少し前進!

身体障害者療護施設  
……友愛園

## 友愛園あれこれpart 15

### 箸箱作り

利用者10数名が、昭和58年ごろから余暇を利用して箸箱作りに取り組んでいます。

箸箱作りの目的は機能訓練的なものではなく、生活の一部として取り組んでいます。あくまでも利

用者個人の自主性により、本人の希望で作業を行っています。

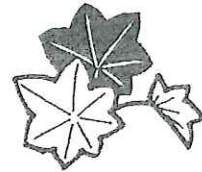
作業の手順は箱を折り目にあわせて折り、その中に箸を入れてでき上りです。慣れた方は2日間で500個ぐらい作ります。中には片マ

ヒ等のために片手で作る人もいます。

材料は小浜市内にある箸会社より入荷していただいております。

材料の仕分けから製品回収までに1週間ぐらいかかり、根気のある作業ですができ上った時は充実感を感じます。

箸箱作りは、残された機能を発揮する場として、また利用者の生活意欲を高めるためにも、この作業を続けていきたいと思っています。



心——やすらぐ……

## 京都の旅

このほど、京都一泊旅行が少人数で実施されました。

毎年一泊旅行を実施していますが、最近は足を延ばし名古屋・広島へと広範囲になってきています。そのような中で数年ぶりに訪れた京都、金閣寺や嵐山、嵯峨野を訪れ心のやすらぎを感じました。

また少人数であるため家族で旅行しているようであり家庭的な雰囲気も味わうことができました。

京都には寺院が多く石畳や石段が多いため車椅子が思うように動かず苦労の連続でしたが、またいつか訪れたい町、古都京都です。



## ゆっくり動きます

### マッチャン

今回は富山市出身の松下安男さんを紹介いたします。

通称「マッチャン」たいへん人なつく、いつも笑顔をふりまいています。

園ではマイペースのマッチャン、両手を床面について体を持ち上げて動き、車椅子のラッシュアワーを避けて食堂などへ行きます。だからペースはゆっくりと、みんなより一歩早いか遅いかのうさぎさ

んか、かめさんになります。

昼寝の好きなマッチャン。居室で「何をしているかな」と思って見に行くと、いつもウトウト……。でもお風呂の準備は自分でします。

友愛園に来られた時は「マッチャン」と呼んで下さい。



# キリンさんからのメッセージ

精神薄弱児施設 南川福祉学園

## 頭巾山キャンプ 小浜小学校と交流

とき 8月26日～27日

ところ 名田庄村

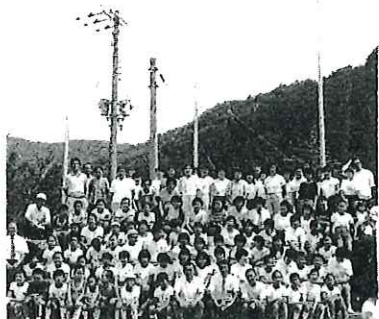


今年で第9回を迎えた頭巾山一泊キャンプが、小浜小学校5年1組と合同で8月26日・27日に、名田庄村青少年旅行村で行われました。台風の通過で2日目は大雨にみまわれましたが、食事作りやキャンプファイヤーは、夏の日のも楽しい思い出になりました。

### ★キャンプの感想

- みんなでテントを張ったり御飯を作ったり、とても楽しかったです。夜、雨が降ってきてテントの中まで水が入ってきたのでびっくりしました。(浜川三男)
- キャンプファイヤーでみんなで踊ったことがおもしろかったです。最後にした花火とてもきれいでした。夜、雨が降ってきてなかなか寝られませんでした。

(川島多万美)



## 「今日はティータイム!!」 洗濯物整理 布団敷き ホームタイム

午後4時、各居室から子どもたちの賑やかな声が聞こえてきます。ホームタイムの始まりです。

夕食までの時間を利用して、各

居室ごとに担当職員と園児がお互いのコミュニケーションをはかりながら、楽しく過ごす時間としてホームタイムが設けられています。

時間がくると、まずみんなで協力して洗濯物を片付けたり、布団を敷いたり就寝準備を行います。その後は各居室ごとに、園庭に出てプランコや自転車に乗ったり、学園のまわりをのんびり散歩するなど思い思いに過ごします。時にはみんなでティータイムを楽しんだり、大好きなカセットを聴いたり、子どもたちにとって学園生活のくつろぎの時間となっています。



## スポーツ大会

9月6日(水)に県営体育館において心身障害者スポーツ大会が行われ、当園からも大島福祉学園チームにまじって12人が参加しました。

黄色ハチ巻きをした子どもたちは、次々に行われる競技に一生懸命。25m走で1位になって大喜びの子、パン食い競争でなかなかパンがとれなくて苦勞している子など、表情は様々でしたが、みんなとても楽しそうでした。大玉送りでは1回戦で負けてしまいましたが、他の施設との交流もでき、有意義な大会となりました。



(7～9月分)

### ◆友愛会

✎寄付

寄付金…松下好弘さん

### ◆大島保育所

✎奉仕・交流

木下行男さん

### ◆大島福祉学園

✎奉仕・交流

高浜町ボランティアのみなさん

高浜町モラロジーのみなさん

楽団わかささん

アップミッドさん

上中町モラロジーさん

大飯町商工会婦人部さん

ハーモニーおおいさん

大島漁協婦人部さん

大島漁協青年部さん

成瀬さん、幡摩さん、畑尻さん

日本ピアノ調律師協会北陸支部

さん

大飯町赤十字奉仕団のみなさん

つばさの会さん

三方町16ミリ映画を愛する会さん

高浜町青年団さん

敦賀市赤十字奉仕団さん

✎寄付

衣類……木村石油(株)さん

衣類……池田浩二さん

衣類……松尾正之さん

衣類……金本幸美さん

業務用乾燥機(配分金)

……福井県共同募金会さん

学園祭りのバザーに、多くの方

々より品物をお寄せいただき、あ

りがとうございました。

### ◆友愛園

✎奉仕・交流

上海市聾啞者芸術団のみなさん

北梅津社会福祉協議会さん

敦賀市社協福祉教室のみなさん

敦賀児童相談所のみなさん

猿橋統流子さん

東野手芸店さん

岩本エイさん

原真英さん

中名田冠句会のみなさん

買物ボランティアのみなさん

田茂谷老人会のみなさん

✎寄付

衣類……溝口俊子さん

### ◆南川福祉学園

✎奉仕・交流

つばさの会のみなさん

✎寄付

衣類……平井さん

## 編集後記

野山もすっかり秋景色となり、行楽にと心がはずむようです。

「海清」第16号をお届けします。

友愛会文化祭も7回目となり、初めて、大飯町総合町民センターにて開催することになりました。

毎年、文化祭を通じて、園児・園生の一年間の生活発表を行なっています。より多くの人々が観に来て下さり、応援をしていただき、発表者はたいへん喜んで

います。家庭を離れた入所者にとって、地域の方々の声や顔がどんなに励まし

になっていることでしょうか。入所者にとって、マンネリはないのです。彼らは毎日が真剣なので

す。みなさまの暖かい援助をお願い

いたします。

ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

福井県大飯郡大飯町大島45-6

大島福祉学園内

広報「海清」編集部

☎919-21 ☎0770(7)0185



### ♥介護福祉研究会開催

介護福祉研究会を小浜市社協の2階をお借りして開催しております。

介護福祉士受験基礎講座及び福祉講座を専門講師に講習をいただいております。みなさんの受講をお待ちしております。

●受講料 1回500円

詳しいお問い合わせは、友愛園・谷川まで。(☎58-0221)

### ♥後援会にご加入を

友愛会の福祉活動を育成援助することを目的に、友愛会後援会が結成されています。

これまで会では、友愛会文化祭や広報「海清」の発行などにご協力いただいています。

現在、今年度の新規会員になっていただける方を募っています。年額1口1,000円から、みなさんの絶大なご支援をお願いします。

